

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 19 年 12 月 6 日 (2007.12.6)

【公表番号】特表 2003-524253 (P2003-524253A)
 【公表日】平成 15 年 8 月 12 日 (2003.8.12)
 【出願番号】特願 2001-562291 (P2001-562291)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 3/041 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 3/03 3 8 0 Q

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 10 月 12 日 (2007.10.12)
 【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】特許請求の範囲
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 コンピュータシステム内で、メモ取りセッションに関するデータを捕捉する方法であって、該セッションは、複数のページ上で筆記用具によりユーザによって加えられる手書き注釈から成り立ち、

コンピュータシステム内で、及び筆記用具を介して、メモ取りセッションの開始の表示を受け取るステップと、

コンピュータシステム内で、及び筆記用具を介して、前記複数のページ上で前記ユーザにより加えられる前記手書き注釈を示すデータを受け取るステップと、

コンピュータシステム内で、及び筆記用具を介して、メモ取りセッションの終わりの表示を受け取るステップと、

メモ取りセッションのために受け取られたデータの検索可能な記録を保持するステップと、
 を含む方法。

【請求項 2】 前記ページのそれぞれが、ページの少なくとも 1 つの基準点を示すコード化データを含み、前記筆記用具が前記コード化データを検出するためのセンサを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】 ページのそれぞれが、ページのアイデンティティを示すコード化データを含み、前記筆記用具が前記コード化データを検出するためのセンサを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】 コード化データが可視スペクトル内で実質的には非可視である、請求項 2 または 3 に記載の方法。

【請求項 5】 メモ取りセッションの始まりの前記表示が、前記複数のページ上の前記ユーザにより加えられる前記手書き注釈を示すデータを受け取るコンピュータシステムにより提供される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】 前記複数のページが、少なくとも 1 つの制御ゾーンを備える制御部分と関連付けられ、コンピュータシステムが前記筆記用具を介して、前記ユーザが筆記用具を使用して 1 つまたは複数の制御ゾーンを指定した旨の表示を受け取る、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】 前記ページの 1 枚または複数が前記制御部分を含む、請求項 6 に記載の方法。

【請求項 8】 前記複数のページが、メモ帳の形で提供され、該メモ帳が、前記ペー

ジの 1 枚以外のメモ帳の部分に前記制御部分を含む、請求項 6 に記載の方法。

【請求項 9】 前記少なくとも 1 つの制御ゾーンが、メモ取りセッションの始まりと関連付けられるゾーンを含み、メモ取りセッションの始まりとの前記表示が、前記ユーザが前記筆記用具によって前記ゾーンを指定した旨の表示を受け取るコンピュータシステムによって提供される、請求項 6 に記載の方法。

【請求項 10】 前記少なくとも 1 つの制御ゾーンが、メモ取りセッションの終わりに関連付けられるゾーンを含み、メモ取りセッションの終わりの前記表示が、前記ユーザが前記筆記用具によって前記ゾーンを指定した旨の表示を受け取るコンピュータシステムによって提供される、請求項 6 に記載の方法。

【請求項 11】 前記筆記用具が書き込みペン先を含み、前記書き込みペン先が、前記複数のページの 1 枚とのペン先接触を検出できるセンサと関連付けられる、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 12】 前記手書き注釈を示すデータを選択的に印刷するために、前記検索可能な記録を使用するステップを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 13】 前記複数のページが、メモ取りセッションの印刷と関連付けられるゾーンを含む制御部分を関連付けられ、コンピュータシステムが、前記ユーザが筆記用具を使用して前記ゾーンを指定した旨の表示を前記筆記用具を介して受け取る、請求項 12 に記載の方法。

【請求項 14】 データが、メモ取りセッションで注釈される複数のページに対応する複数のページで印刷可能である、請求項 12 に記載の方法。

【請求項 15】 複数の印刷されたページを装丁するステップを含む、請求項 14 に記載の方法。

【請求項 16】 筆記用具が、検知装置に固有のアイデンティティを与え、それを前記メモ取りセッションである特定のユーザと関連付けられるとして特定し、方法がコンピュータシステム内で前記アイデンティティを監視することを含む、請求項 1 に記載の方法。